

長野県社保協ニュース <17-6>

2012年8月20日(月) 長野県社会保障推進協議会

<事務局>長野市高田 276-8 県労連会館 1階 TEL 026-223-1281・FAX 026-223-1291

<http://www7.ocn.ne.jp/~nsyaho/>

E-mail: naganosyahokyou1281@star.ocn.ne.jp

消費税増税法案・社会保障大改悪法案強行成立糾弾 野田やめろ！国会を解散して、国民に信を問え！

ドシャ降りの雨の中、 消費税増税反対集会

7月20日(金)、長野駅前広場で消費税増税反対の集会を各界連主催でおこないました。あいにくの大雨、水浸しになるなか、それでも20人程参加し訴えました。

さすがにデモは中止にしましたが、電車がストップ、帰宅難民となって泊まった人も。

7月に入って毎週金曜日に宣伝をしています。雨の日もやりました(意外と受け取り良い)。今週の27日も17:30から予定しています。



野田内閣は、民主・自民・公明の三党による密室での「増税合意」を口実に、国民の暮らしを破壊し、社会保障制度を解体する「消費税増税法案・社会保障大改悪関連法案」を多くの国民の反対を無視し8月10日参議院で強行成立させました。この民自公談合による悪法成立は、自公以外の7野党が提出した野田内閣不信任決議案を否決(自公は衆議院本会議を欠席)した上での蛮行でした。こうした3党による蛮行を糾弾し、「野田内閣やめろ!」「国会を解散して、国民に信を問え!」の国民的運動の強化が求められています。(← 県労連情報 7/25号より)

第1回地域・団体代表者会議開催(8月4日) 4地域・10団体から34名参加 2012年秋の「自治体キャラバン」を成功させよう!

さる8月4日長野県社保協第1回地域・団体代表者会議が、松本市の勤労者福祉センター第7会議室で開催されました。参加者は、4地域・10団体から34名でした。

会議前半は、中央社保協の相野谷事務局長の「緊迫した情勢をどうみるか! 今後のたたかいと地域社保協強化の重要性」と題して記念講演がありました。

後半は、県社保協湯浅事務局長から「基調提案」を受けたあと、各地域・団体の代表者8人の指定報告がありました。

全体として、①緊迫度を増している情勢を学び、悪法の成立阻止、国会解散・総選挙を要求する秋からの国民的運動の強化、②子ども・障がい者の医療費窓口無料化を求める課題をはじめ、対県・対自治体に向けた要求運動を強めていく、そのために「2012年秋に自治体キャラバン」を成功させる、③こうした活動を通じて、長野県社保協への結集を強め、地域社保協の活動再開・強化に向けた活動を強めていく。などの内容を参加者の総意で確認しました。



「子ども・障害者の医療費窓口無料化 を求める県民シンポ」を成功させよう!



9月16日(日) 13:00~16:00 松本勤労者福祉センター・ホール